

ご用命・お問い合わせ先  
アペックス産業株式会社  
電話 03-3455-6474  
FAX 03-3455-6558

＜詳しいご案内は当社のホームページをご覧ください＞  
URL <http://www.apex-sangyo.jp>

●切り取って保存してご利用ください。  
キリトリ線

# APEX CLUB

11/11  
第32号  
アペックス産業株式会社

『APEX CLUB』

発行 2011年11月1日(通算32号)  
発行所 アペックス産業(株)「APEX CLUB」編集委員会  
〒105-0014 東京都港区芝2-23-4  
電話 03-3455-6474 FAX 03-3455-6558  
ホームページ <http://www.apex-sangyo.jp>  
発行人 元木 貢 (編集委員)山口力広、高塚章夫  
佐々木 健  
(事務局)齊藤久美

## ギャラリー

### 水彩はがき絵

石崎幸治  
写真家・画家・文筆家



猫をかたどった張り子(西多摩郡瑞穂町)

綿糸を藍の液に浸して染める作業(青梅壺草苑)



東京西半分PRESS「asacoco」に掲載した水彩はがき絵

啓明学園北泉寮(旧三井家拝島別邸)



### ●作者プロフィール

1947年 東京都府中市生まれ  
1971年 早稲田大学商学部卒業  
1972年 約1年間の会社勤務後、自由契約のカメラマンに転身する  
1994年 47歳のとき、突然絵を描き始める  
2010年 「全国団地景観サミット2010フォト&スケッチコンテスト」でカレンダー表紙賞を受賞  
現在、企画、イラスト、写真、取材・文を一人でするイラカメラライターとして活躍中

### 写真展

石崎幸治写真展  
(1980年六本木アートセンター・イベントスペース)  
外人ハウスに住む人々(2000年立川新紀元)  
2人展 夫婦たち(2003年立川新紀元)  
石崎光瑠の足跡を訪ねて  
(2008年オリンパスギャラリー東京)

### 共著に

「桶屋一代 江戸を復元する」筑摩書房  
「名城発見」KKベストセラーズ  
「石畳編みのバッグと小物」など多数

### ●作者寸言

はがき大の水彩紙に絵を描き、印を押す「水彩はがき絵」を始めて十七年経ちました。こんなにも長く続けて来られたのは、描くことが楽しかったからです。今でも楽しくなければ、描く意味がないと思っています。手本にした描き方や絵は沢山ありますが、習ったことはありません。かえって習わなかったことが、自由な発想の描き方になったのかもしれない。デジタルカメラで撮影した画像を転写して線画を描き出します。輪郭線が描ければ塗り絵と一緒に描けるので、今まで絵を描くことができないと思っていた人も、習ったその日から絵を描くことができます。

## むし籠

### ただいまお食事チュー

ネズミ駆除は私達の大切な仕事の一つです。とはいえ、日々最前線でネズミ駆除に挑んでいても、作業中にこれだけ近くで遭遇することはなかなかありません。それが今回は目と目がバッツリ。夢中でシャッターを押しました。



両手でキャベツを器用に回転させながらお食事チューでした。改めてクマネズミは野菜好きだと実感しました。

### 東北被災地ハエ駆除支援

九月下旬に、宮城県石巻市のハエ駆除支援業務を行って来ました。



全国のPCO業者さんの継続的な駆除により、私が行った頃には、ハエの発生も少なくなっていました。

それでも部分的に発生箇所はあり、少しでもハエを減少させようと毎日薬剤散布を行いました。被災した町の中でも早くに再開している工場や事業所がありました。またこれから再開しようとして改築工事を行っている旅館などもありました。発生状況を聞きながらまわり、散布作業が終わると「ありがとうね」と感謝された時、微力ながら被災地の方の役に立てたことを実感しました。しかしそれ以上に、大変な状況の中でも復興に向けて活動している被災地の人の力を強く感じました。

## 虫めがね

### PCOによる被災地防疫活動

東日本大震災から七カ月が過ぎました。九月に石巻から陸前高田まで海岸線を走りましたが、気仙沼線はいたるところで分断され、鉄橋は流され、堤防はえぐられた状態でした。南三陸町や陸前高田は町ごと呑み込まれ、瓦礫が撤去された跡は一面の草むらになっていました。PCO業界でも大きな被害を受けました。宮古ではA社の社長が運転中に津波で亡くなりました。気仙沼ではB社の事務所が全壊。車両も流失し、避難所生活を余儀なくされ、従業員は全員解雇せざるを得なかったとのことです。PCO協会は、防除機器メーカーのK社長が関係する公益社団法人・日本国際民間協力会(NICCO)と提携し、四月中頃に害虫駆除の専門家チームの第一陣が被災地(気仙沼市・陸前高田市)に入り、五月から本格的な防疫活動を開始しました。調査隊が派遣され、数百から数千トンという大量の腐敗魚類が堆積しているところがいくつもあり、クロバエやニクバエの大発生が予測されました。石巻市では、宮城県PCO協会が二名編成二班で五十日間の消毒作業を開始。六月に入ると「散乱している腐敗魚類を持ち上げると、そこには今まで見たことのないおびただしい数のハエの幼虫が動き回っている」という状態になり、ハエの駆除に切り替わりました。以後、協会は全国の会員に動員を呼びかけ、ハエがほぼ終息した九月末までに十四市町村で延べ七千名が防疫作業に従事しました。幸い感染症の発生も見られず、安堵しましたが、今後、復興計画が軌道にのり、将来、二度と悲劇が起こらない、災害に強い街になることを祈念しております。



## ヒョウヒダニ アレルギーについて

## おじやま虫

### Q&A

**Q ヒョウヒダニってなんですか?**  
A 一般家庭の屋内塵(ホコリ)に普通に見られる微小なダニ類です。  
**Q アレルギーとの関係は?**  
A ヒョウヒダニは人を刺咬したり、吸血することはありませんが、大量に繁殖した際等、その糞や脱皮殻がアレルギーの原因物質(アレルゲン)となり、気管支ぜんそくや、アトピー性皮膚炎等のアレルギー性疾患を引き起こすことがあります。  
**Q ヒョウヒダニアレルギーの対策は?**  
A ヒョウヒダニは、屋内塵が多い、湿度が高い等の好条件になると大量に繁殖することがあります。室内にホコリが溜まらないよう、電気掃除機を用いた清掃を定期的に行い、エアコンの使用や、定期的な窓の開放によって、除湿を心がけることが大切です。また、布団も繁殖しやすい箇所となりますので、天日干しや、布団乾燥機、電気掃除機による吸引や、布団洗浄も有効です。  
**Q ヒョウヒダニによるアレルギーかも...**  
A まずは、医療機関(皮膚科)による診断を受けてください。ヒョウヒダニによるアレルギーと診断された場合は、屋内のダニ類検査を扱う専門家に相談されることをお勧めします。検査によって、清掃や床材のフローリング化等、住居内の環境改善のポイントを絞ることが対策として重要です。  
**Q 市販の殺虫剤は効きますか?**  
A ヒョウヒダニは、イエダニ等の刺咬吸血性のダニ類に比べて殺虫剤に強く、薬剤による完全な駆除は困難です。前述の対策を行うことをお勧めします。